

四日市市議会議員及び四日市市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例をここに公布する。

令和4年12月23日

四日市市長 森 智 広

四日市市条例第49号

四日市市議会議員及び四日市市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例

四日市市議会議員及び四日市市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例（平成6年四日市市条例第35号）の一部を次のように改正する。

改正後	改正前
<p>(選挙運動用自動車の使用に係る公費の支払)</p> <p>第4条 市は、前条の届出をした候補者が同条の契約に基づき当該契約の相手方である一般乗用旅客自動車運送事業者その他の者（以下この条において「一般乗用旅客自動車運送事業者等」という。）に支払うべき金額のうち、次の各号に掲げる区分に応じ当該各号に定める金額を、第2条ただし書に規定する要件に該当する場合に限り、当該一般乗用旅客自動車運送事業者等からの請求に基づき、当該一般乗用旅客自動車運送事業者等に対し支払う。</p> <p>(1) (略)</p> <p>(2) 当該契約が一般運送契約以外の契約である場合 次に掲げる区分に応じ、それぞれに定める金額</p> <p>ア 当該契約が選挙運動用自動車の借入れ契約である場合 当該選挙</p>	<p>(選挙運動用自動車の使用に係る公費の支払)</p> <p>第4条 市は、前条の届出をした候補者が同条の契約に基づき当該契約の相手方である一般乗用旅客自動車運送事業者その他の者（以下この条において「一般乗用旅客自動車運送事業者等」という。）に支払うべき金額のうち、次の各号に掲げる区分に応じ当該各号に定める金額を、第2条ただし書に規定する要件に該当する場合に限り、当該一般乗用旅客自動車運送事業者等からの請求に基づき、当該一般乗用旅客自動車運送事業者等に対し支払う。</p> <p>(1) (略)</p> <p>(2) 当該契約が一般運送契約以外の契約である場合 次に掲げる区分に応じ、それぞれに定める金額</p> <p>ア 当該契約が選挙運動用自動車の借入れ契約である場合 当該選挙</p>

運動用自動車（同一の日において選挙運動用自動車借入れ契約により2台以上の選挙運動用自動車を使用される場合には、当該候補者が指定するいずれか1台の選挙運動用自動車に限る。）のそれぞれにつき、選挙運動用自動車として使用された各日についてその使用に対し支払うべき金額（当該金額が16,100円を超える場合には、16,100円）の合計金額

イ 当該契約が選挙運動用自動車の燃料の供給に関する契約である場合 当該契約に基づき当該選挙運動用自動車に供給した燃料の代金（当該選挙運動用自動車（これに代わり使用される他の選挙運動用自動車を含む。）が既に前条の届出に係る契約に基づき供給を受けた燃料の代金と合算して、7,700円に当該候補者につき立候補の届出（法第86条の4第1項、第2項、第5項、第6項又は第8項の規定による届出をいう。以下同じ。）のあった日から当該選挙の期日の前日（法第100条第4項の規定により投票を行わないこととなったときは、その事由が生じた日。以下同じ。）までの日数を乗じて得た金額に達するまでの部分の金額であることにつき、委員会が定めるところにより、当該

運動用自動車（同一の日において選挙運動用自動車借入れ契約により2台以上の選挙運動用自動車を使用される場合には、当該候補者が指定するいずれか1台の選挙運動用自動車に限る。）のそれぞれにつき、選挙運動用自動車として使用された各日についてその使用に対し支払うべき金額（当該金額が15,800円を超える場合には、15,800円）の合計金額

イ 当該契約が選挙運動用自動車の燃料の供給に関する契約である場合 当該契約に基づき当該選挙運動用自動車に供給した燃料の代金（当該選挙運動用自動車（これに代わり使用される他の選挙運動用自動車を含む。）が既に前条の届出に係る契約に基づき供給を受けた燃料の代金と合算して、7,560円に当該候補者につき立候補の届出（法第86条の4第1項、第2項、第5項、第6項又は第8項の規定による届出をいう。以下同じ。）のあった日から当該選挙の期日の前日（法第100条第4項の規定により投票を行わないこととなったときは、その事由が生じた日。以下同じ。）までの日数を乗じて得た金額に達するまでの部分の金額であることにつき、委員会が定めるところにより、当該

候補者からの申請に基づき、委員会
が確認したものに限る。)

ウ (略)

(ビラの作成に係る公費の支払)

第9条 市は、前条の届出をした候補者
が同条の契約に基づき当該契約の相手
方であるビラ作成事業者に支払うべき
金額のうち、当該契約に基づき作成さ
れたビラの1枚当たりの作成単価(当
該作成単価が、7円73銭を超える場
合においては、7円73銭)に当該ビ
ラの作成枚数(当該候補者を通じて、法
第142条第1項第6号に定める枚数
の範囲内のものであることにつき、委
員会が定めるところにより、当該候補
者からの申請に基づき、委員会が確認
したものに限る。)を乗じて得た金額
(1円未満の端数がある場合は、その
端数は1円とする。)を、第7条後段
において準用する第2条ただし書に規
定する要件に該当する場合に限り、当
該ビラ作成事業者からの請求に基づ
き、当該ビラ作成事業者に対し支払う。

(ビラの作成の公費負担の限度額)

第10条 第7条の規定によりビラを作
成する場合の公費負担の限度額は、候
補者1人について、7円73銭にビラ
の作成枚数(当該作成枚数が、法第14
2条第1項第6号に定める枚数を超え
る場合には、同号に定める枚数)を乗じ

候補者からの申請に基づき、委員
会が確認したものに限る。)

ウ (略)

(ビラの作成に係る公費の支払)

第9条 市は、前条の届出をした候補者
が同条の契約に基づき当該契約の相手
方であるビラ作成事業者に支払うべき
金額のうち、当該契約に基づき作成さ
れたビラの1枚当たりの作成単価(当
該作成単価が、7円51銭を超える場
合においては、7円51銭)に当該ビ
ラの作成枚数(当該候補者を通じて、法
第142条第1項第6号に定める枚数
の範囲内のものであることにつき、委
員会が定めるところにより、当該候補
者からの申請に基づき、委員会が確認
したものに限る。)を乗じて得た金額
(1円未満の端数がある場合は、その
端数は1円とする。)を、第7条後段
において準用する第2条ただし書に規
定する要件に該当する場合に限り、当
該ビラ作成事業者からの請求に基づ
き、当該ビラ作成事業者に対し支払う。

(ビラの作成の公費負担の限度額)

第10条 第7条の規定によりビラを作
成する場合の公費負担の限度額は、候
補者1人について、7円51銭にビラ
の作成枚数(当該作成枚数が、法第14
2条第1項第6号に定める枚数を超え
る場合には、同号に定める枚数)を乗じ

て得た金額とする。

(ポスターの作成に係る公費の支払)

第13条 市は、前条の届出をした候補者が同条の契約に基づき当該契約の相手方であるポスター作成事業者に支払うべき金額のうち、当該契約に基づき作成されたポスターの1枚当たりの作成単価(当該作成単価が、541円31銭に当該選挙区におけるポスター掲示場の数を乗じて得た金額に316,250円を加えた金額を当該選挙区におけるポスター掲示場の数で除して得た金額(1円未満の端数がある場合は、その端数は1円とする。以下「単価の限度額」という。))を超える場合は当該単価の限度額)に当該ポスターの作成枚数(当該候補者を通じて当該選挙区におけるポスター掲示場の数の範囲内のものであることにつき、委員会が定めるところにより、当該候補者からの申請に基づき、委員会が確認したものに限り、当該ポスター作成事業者からの請求に基づき、当該ポスター作成事業者に対し支払う。

て得た金額とする。

(ポスターの作成に係る公費の支払)

第13条 市は、前条の届出をした候補者が同条の契約に基づき当該契約の相手方であるポスター作成事業者に支払うべき金額のうち、当該契約に基づき作成されたポスターの1枚当たりの作成単価(当該作成単価が、525円6銭に当該選挙区におけるポスター掲示場の数を乗じて得た金額に310,500円を加えた金額を当該選挙区におけるポスター掲示場の数で除して得た金額(1円未満の端数がある場合は、その端数は1円とする。以下「単価の限度額」という。))を超える場合は当該単価の限度額)に当該ポスターの作成枚数(当該候補者を通じて当該選挙区におけるポスター掲示場の数の範囲内のものであることにつき、委員会が定めるところにより、当該候補者からの申請に基づき、委員会が確認したものに限り、当該ポスター作成事業者からの請求に基づき、当該ポスター作成事業者に対し支払う。

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、公布の日から施行する。

(経過措置)

- 2 改正後の四日市市議会議員及び四日市市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の規定は、この条例の施行の日以後その期日を告示される四日市市議会議員及び四日市市長の選挙から適用し、この条例の施行の日の前日までにその期日を告示された四日市市議会議員及び四日市市長の選挙については、なお従前の例による。

(選挙管理委員会事務局)